

# 「緑の分権改革」推進事業 成果報告書概要(実証調査)

## 北海道

太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、小水力発電、バイオマス、地熱発電、雪氷熱利用、その他(バイオガス、BDF)

### 実施の背景

地域の特性	北海道は、積雪寒冷な気候、国土面積の22%を占める広大な土地資源、豊かな水や森林、河川・火山・温泉などの恵まれた自然資源を有した地域であり、クリーンエネルギー導入に高いポテンシャルを持つ。
対象エネルギー	上記の地域特性や、今後の地域におけるクリーンエネルギーを活用した地域振興等を考慮し、太陽光、風力、小水力、バイオマス、地熱、雪氷熱などを対象エネルギーとして選定した。
調査内容 (調査手法や調査地点)	道内市町村におけるクリーンエネルギー導入の取組状況や、地域経済・雇用への波及効果の推計を行い、クリーンエネルギー活用の可能性について取りまとめを行うほか、10市町へ委託調査を行い、地域特性を踏まえた実証調査等を実施している。
実施体制	クリーンエネルギー導入の取組状況などについては、(株)北海道二十一世紀総合研究所に委託し実施している。また、市町単位調査については、石狩市、ニセコ町、喜茂別町、芦別市、沼田町、下川町、訓子府町、新ひだか町、帯広市、芽室町に委託し実施している。



### 調査の結果①

当初の見込み及びその根拠	本道の豊かな地域資源が道内市町村において、どのように活用されているかを把握するとともに、地域経済の活性化・雇用創出の効果についての検証を行い、「道産クリーンエネルギー」の活用による地産地消型社会の構築を目指すことを目的とした。
--------------	---

### 調査の結果②

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンエネルギーの導入に必要な道内各地域における主な賦存特性や、エネルギー消費実態の把握により、クリーンエネルギー活用可能性の検討に資するデータを得ている。</li> <li>・市町村へのアンケート調査、ヒアリングを通じ、クリーンエネルギー導入の全体傾向、市町村別の取組状況、先進的な取組事例などの把握を行い、今後、地域で新たにクリーンエネルギーを導入する場合等に活用できるデータを得ている。</li> <li>・クリーンエネルギーの地産地消効果等について、モデル試算を行い、道内経済への波及効果として約158~244億円、雇用効果として約740~1,140人との推計結果を得ている。</li> <li>・道内10市町において、地域の特性を踏まえながら、クリーンエネルギー資源の賦存量等調査、クリーンエネルギー活用の具体的な事業展開のための実証調査を実施し、地域の利用可能量の把握、今後の事業展開に向けた課題等を明らかにしている。</li> </ul>
調査手法・調査結果等への評価	道及び10市町とも事業計画書どおり調査を実施し、当初掲げた目標を達成している。



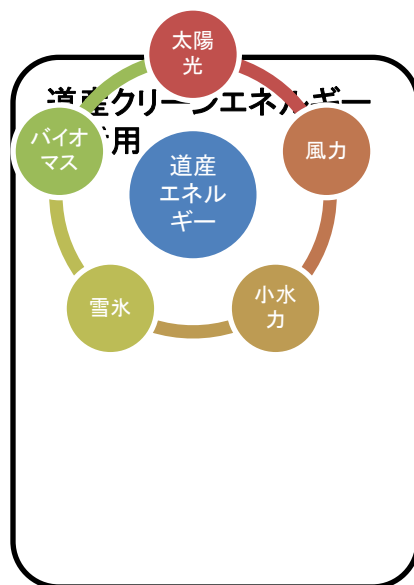
### 今後の事業展開及び課題

今後予定している事業の展開	北海道の持つ「優位性」や「潜在力」を生かした地域づくりの取組をさらに進めていくため、調査結果や活用事例などを各地域に提供し、クリーンエネルギー活用の取組を一層促進するとともに、市町村との連携を深め、積極的に情報提供を行うことにより、「緑の分権改革」に向けた取組が全道で促進されるよう、その環境づくりに取り組んでいく。
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域におけるクリーンエネルギーの導入に当たり、事業検討のための情報提供や評価のサポート、初期投資やランニングコストへの支援の充実等が求められている。</li> <li>・電力の買取などの制度の改正が求められていることから、地域におけるクリーンエネルギー導入・事業化に当たった条件整備を行っていく必要がある。</li> <li>・市町の賦存量調査及び実証調査を通じ、「地域内の賦存量の不足」、「事業主体の確立・関連産業の育成支援」などの課題が明らかになっている。</li> </ul>

## 【「緑の分権改革」推進事業：北海道】

### ○地域の自給力と創富力の形成と個性豊かで活力に満ちた持続可能な地域づくり

本道は豊かな地域資源、特にクリーンエネルギーに利活用できる自然環境に恵まれていることから、クリーンエネルギー資源が道内各市町村において、どのように活用されているかを把握するとともに、地域経済の活性化・雇用創出の効果についての検証を行い、「道産クリーンエネルギー」の活用による地産地消型社会の構築を目指す。



#### 【道単位調査】

- ・クリーンエネルギー活用可能性調査
- ・クリーンエネルギー活用状況調査
- ・地域経済・雇用への波及効果調査
- ・クリーンエネルギー活用事例集等の作成

【市町単位調査】（10市町～石狩市、ニセコ町、喜茂別町、芦別市、沼田町、下川町、訓子府町、新ひだか町、帯広市、芽室町）

○地域資源の活用・検討状況の把握

○地域振興、地域づくりのあり方、将来的な地域産業・雇用創出の検証

地産地消型社会の構築